

1

わたしたちの福島県



知っている都道府県はあるかな？地図帳やインターネットで調べてみよう。



福島県の位置



「都道府県の数調べたら、ぜんぶで47もあったよ。」



「東京都、北海道、大阪府、京都府と、43の県を合わせて、47都道府県とよぶこともあるみたいだよ。」



「知っている都道府県について調べてみようよ。」



(① : ◎ T-KIMURA, ② : ◎ ganden, ③ : ◎ Shunsuke2233, ④ : mko294, ⑤ : ◎市川市, ⑥ : ◎境町 写真はすべてクリエイティブ・コモンズ・ライセンス (表示 4.0 国際) のもとに掲載を許諾されています。 <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>)



「特産物やお祭り，観光地など，都道府県ごとに，その土地ならではの特色があるみたいだね。」



「わたしたちが住む福島県にも，福島ならではの特色があるのではないかな。」



「3年生で，市について調べた時のことが生かせそうだね。」

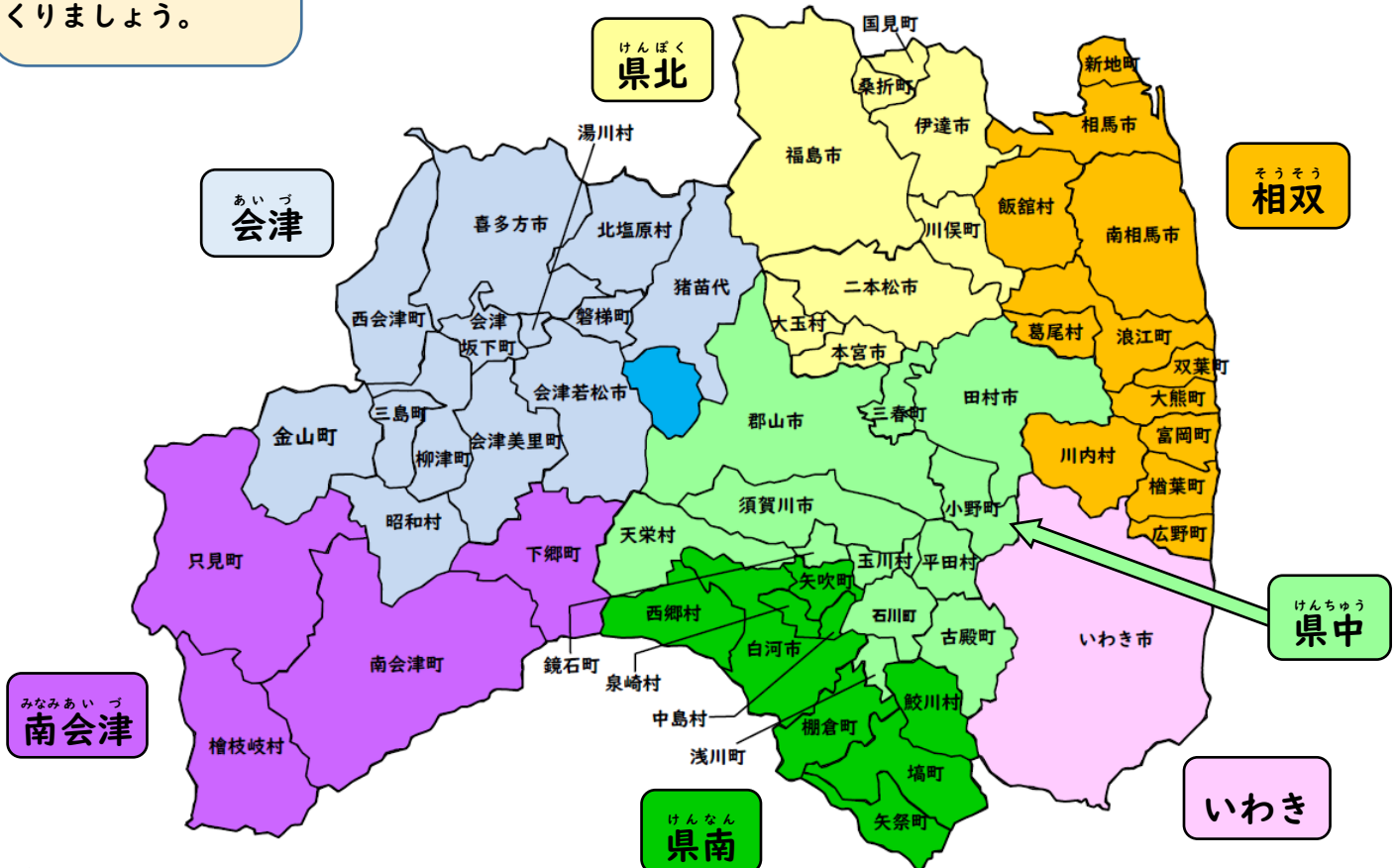
ふくしまけん (1) 福島県の広がり

つかむ

わたしたちが住む
ふくしまけん
福島県について話し
合い、学習問題をつ
くりましょう。

わたしたちの福島県

みなとさんたちは、自分たちが住む福島県について、地図を見て気づいたことを話しました。



「福島県には、13 の市、31 の町、15 の村があるんだね。」



「ぜんぶで 59 の市町村があると聞いたことがあるよ。地図を見た
けんぼく けんちゅう けんなん あいづ みなみあいづ そうそう
ら 県北、県中、県南、会津、南会津、相双、いわきの七つの地い
きに分けられるみたいだね。」



「テレビの天気よほうでは、^{はまどお}浜通り、^{なかどお}中通り、会津の三つの地方で
分けているのを見たことがあるよ。」



- ・ 福島県について知っていることを話し合おう。
- ・ 地図帳を見ながら、知っている場所や気づいたことを話し合おう。

話し合ううちに、みなとさんたちは、福島県のことをもっと知りたくなり、福島県のホームページで調べることにしました。

① 県章



福島県のかしら文字の「ふ」の字を図案化したもので、県民のゆう和と団結を表しています。

② 県旗



愛情と希望をあらわす「あかみだいだい」の地色に県章を旗の中心からやや左上部に配置することによって、県勢の限りないやく進を表しています。

③ 県の花 ネモトシャクナゲ



福島県では、吾妻山、安達太良山に群生しています。ツツジ科で、高さは1~3メートルで、花は白またはうすべに色です。

④ 県の鳥 キビタキ



4月から10月にかけてと来し、低山帯から上部の落葉広葉樹の自然林に生息しています。オスはオレンジ、黒、黄色をおび、美しい声で鳴きます。

⑤ 県の木 ケヤキ



福島県内に広く分布している落葉高木です。陽のあたる場所を好み、成長が早く、じゅ命が長いのが特ちょうです。



「福島県のことをもっと調べて、福島県のよいところをたくさんの人にしょうかいしたいね。」

学習問題

福島県の地形や都市の位置、交通や産業には、どのような特色があるのでしょうか。



【調べること】

- 県の位置やまわりの県との位置関係。
- 県の地形。
- 県の土地利用の様子。
- 県の交通の広がり。
- 県の主な産業や人口の分布。

【調べ方】

- 地図帳を使ったり、図書館やインターネットを利用して資料を集めたりして調べる。
- 実際に行って調べたり（見学、調査、インタビューなど）、メールや手紙でほかの学校や市役所の人などにたずねたりする。

【まとめ方】

- 調べたことを県の白地図などにまとめる。
- 県の特色やよさについて、新聞やPR紙を作ってしょうかい合う。

調べる

福島県では、どのような地形が見られるのでしょうか。

みなとさんたちは、^{えいせい}衛星写真、^{ふくしまけんないかくち}福島県内各地の写真、^{ちせいず}地勢図などを見ながら、県の地形について話し合いました。

空から福島県をながめたら

① ^{ふくしまし}福島市 (^{ぼんち}福島盆地)



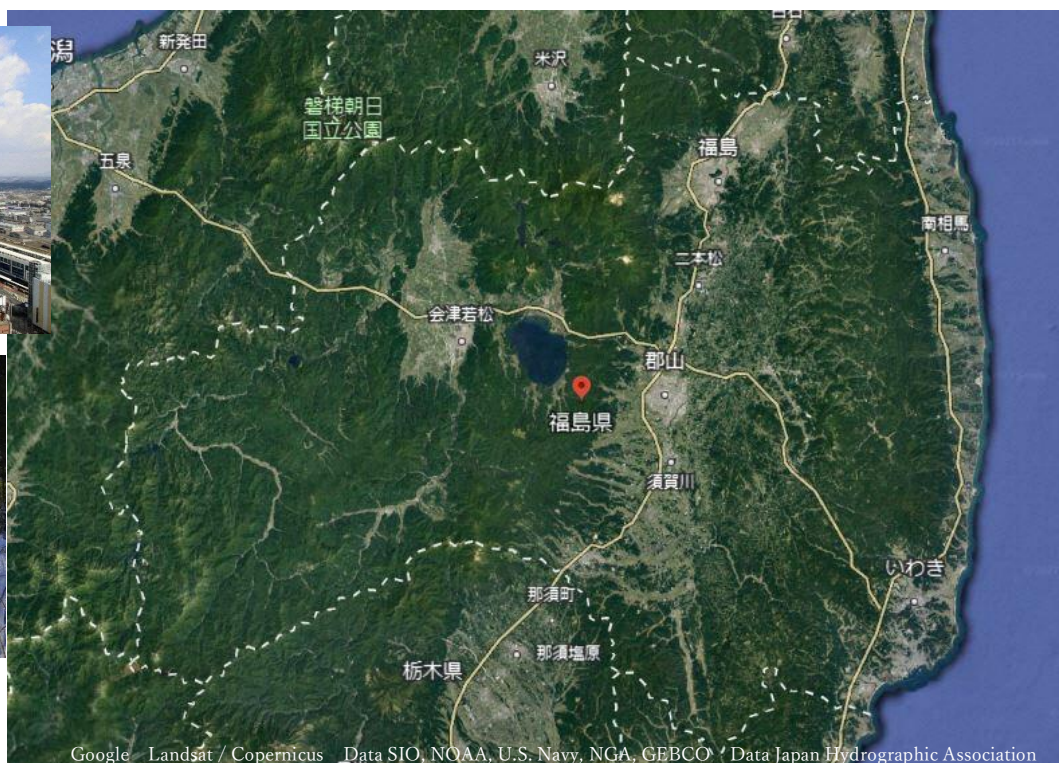
② ^{だてし}伊達市 (^{あぶくまがわ}阿武隈川)



③ ^{こおりやまし}郡山市 (^{あさかへい}安積平野)



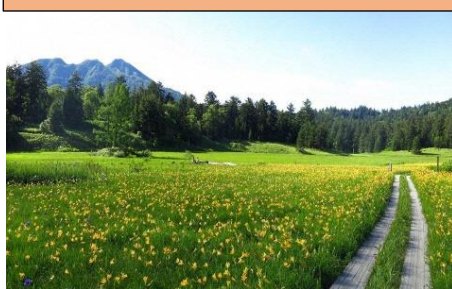
④ ^{いなわしろまち}猪苗代町 (^{いづなぼくしろ}猪苗代湖)



地形

^{ぼんち}山地・^{こうてい}盆地・^{えい}高地など、^{せい}高低やかたむきをふくめた土地の形のこと。地図や衛星写真などを見て、県内のどこにどのような地形があるのかを調べることで、^{とくしよく}県の特徴が見えてきます。

⑤ ^{ひのえまたむら}檜枝岐村・^{みなみあいづまち}南会津町 (^{おぜ}尾瀬)



⑥ ^{そうまし}相馬市 (^{まつかわうらぎょこう}松川浦漁港)



- ・ 県内の地形のちがいについて、気づいたことを話し合おう。
- ・ 県内の^{ぼんち}山地や盆地、海岸の特ちょうを調べよう。



「写真にある盆地^{ぼんち}や川、湖などは、どこにあるのかな。」



「地勢図を見ると、地形や位置、高さ^{いち}がわかるよ。」

断面を見ると、県の西には高い山があり、東には海があるね。」



「県で一番高い山はどの山かな。」



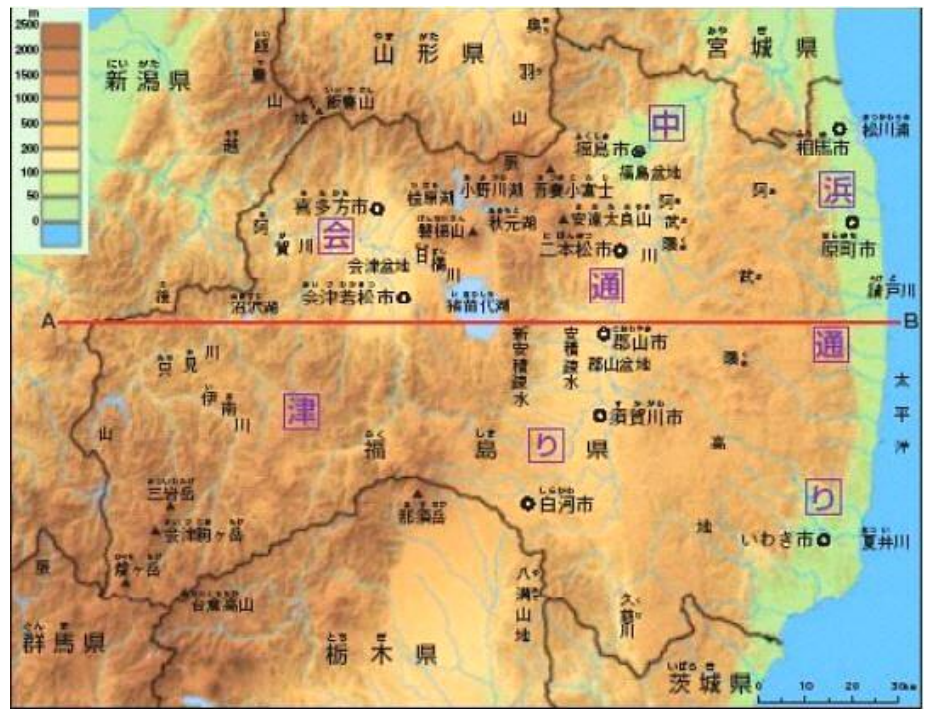
「海沿いや人がたくさん住んでいる都市では、低い土地^{ひく}が広がっているね。」



「桜の開花や紅葉の時期が地いきによってちがうと聞いたよ。地いきによるちがいは、地形と関係があるのかな。」



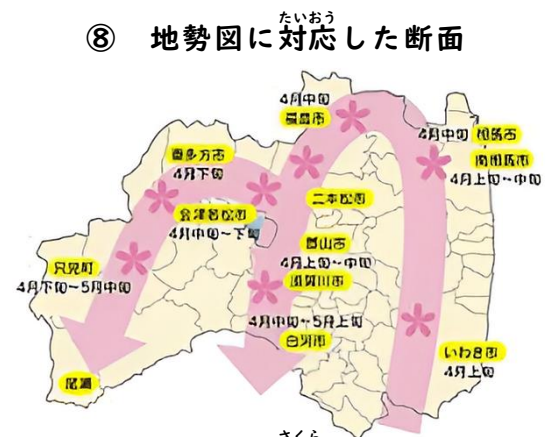
「福島県は、奥羽山脈と阿武隈高地によって浜通り、中通り、会津の三つの地方で分けられているんだよ。」



⑦ 福島県の地勢図



⑧ 地勢図に対応した断面



⑨ 福島県の桜の開花時期



⑩ 福島県の紅葉の時期



① 福島県の土地利用図

調べる

福島県では、どのような土地が使われているのでしょうか。

土地利用

地形や気候といった自然のじょうけんを生かして土地を利用すること。土地利用の様子を調べるとその地いきのくらしや産業のくふう、人々のくらしの様子がわかります。

福島県の土地利用の様子

みなとさんたちは、県内の写真や土地利用図などを見て、気づいたことを話し合いました。



「写真を見ると、建物が多い市街地や果じゅえん、牧場や田などがあるね。」



「土地利用図を見ると、田や畑は、平地や盆地に広がっているよ。」



「人口が多い市には、宅地が多く、市街地は福島市や郡山市、いわき市といった大きな都市に広がっているよ。」



- ・ 県内の土地は、どのように使われているか調べよう。
- ・ 福島県の土地の使われ方を、地形と関係づけて考えよう。



② 市街地（郡山市）
こおりやまし



③ 果じゅ園（福島市）
えん



④ 牧場（鏡石町）
ぼくじょう かがみいしまち



⑤ 田（会津若松市）
あいづわかまつし

次に、地形とのつながりに注目しながら、土地利用の特色^{とくしよく}について話し合いました。



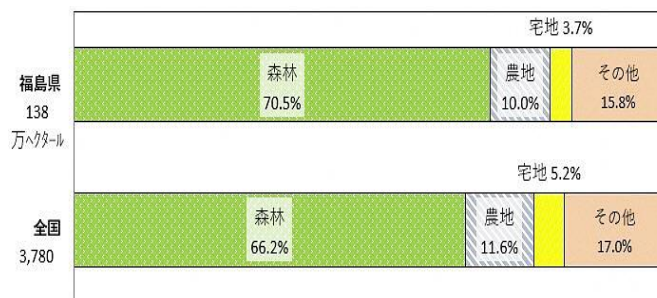
「盆地や土地の低さが低いところには、宅地や田、畑が多いよ。」



「山地には、森林がたくさんあるね。森林の面積^{めんせき}の割合は全国と比べて大きく、自然にめぐまれていることがわかるね。」



「ゆたかな自然は、観光^{かんこう}にも活かされているみたいだよ。」



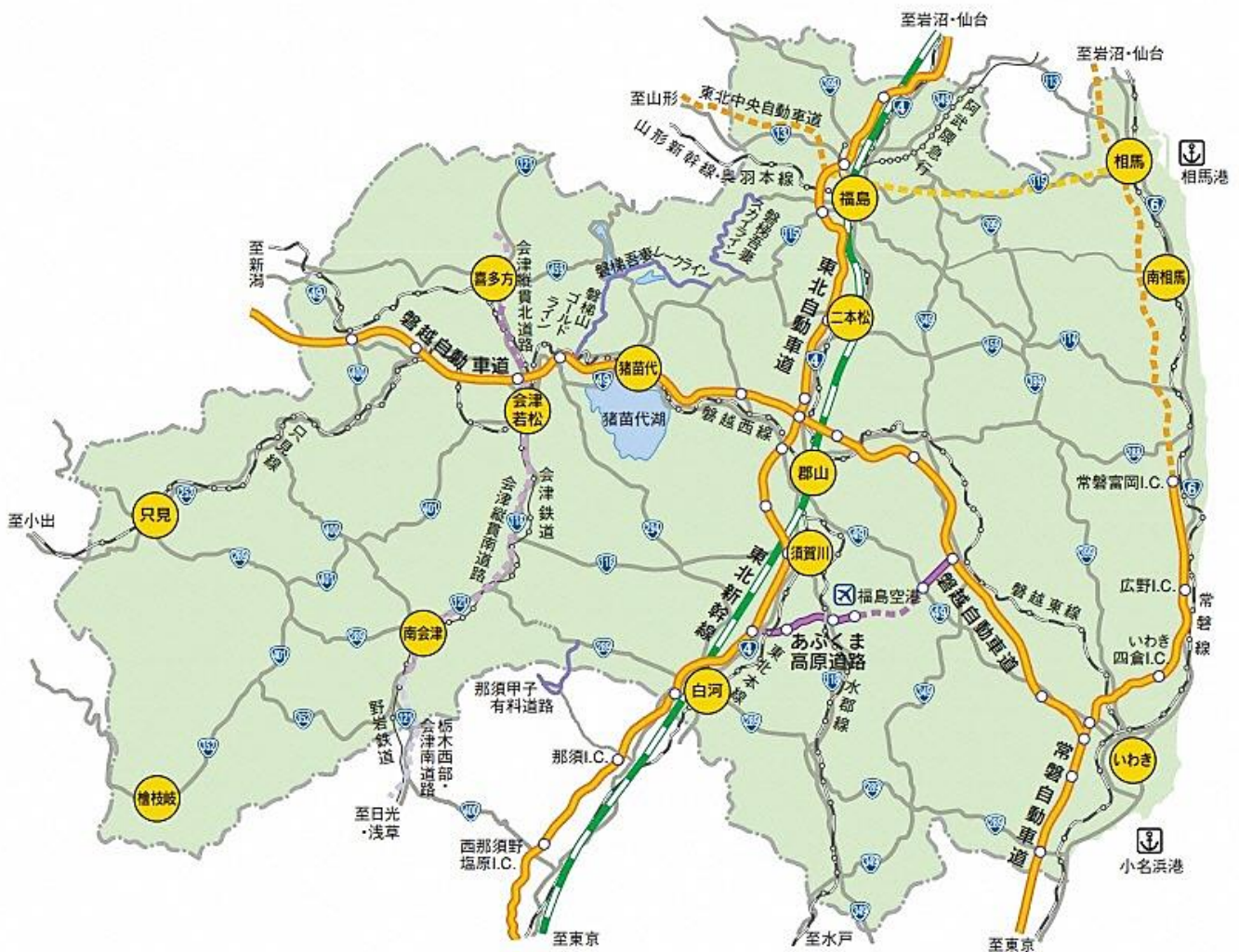
⑥ 福島県の土地利用のようす(2020年)

(国土交通省「土地利用現況把握調査」，福島県復興・総合計画課「土地利用現況把握調査」より)



⑦ 観光^{かんこう}に活かされる自然^{しぜん} 三ノ倉高原^{さんのくらこうげん}

スキー場のゲレンデなどを利用し、季節に合わせた花畑が広がっています。福島県の自然のみりよくを知ってもらうためにさまざまな取り組みがされています。



① ふくしまけん 福島県 主な道路と鉄道の広がり

調べる

福島県では、どのように交通が広がっているのでしょうか。

ふくしまけん 福島県 交通の広がり

みなとさんたちは、県内の交通の広がりを調べ、道路、鉄道、港、空港について、わかったことを話し合いました。

交通



交通は、人やものを運ぶための大切な働きをしています。多くの人やものが集まる都市には、多くの交通路が集まり、人やものの動きをささえています。



「^{とうほく}東北自動車道や東北^{しんかんせん}新幹線が、県を南北に通っているよ。」



「地図をよく見ると、高速道路や鉄道は、南北だけでなく、東西にも通っていて、山がわと海がわにもつながっているね。」



- ・ 県内の主な道路や鉄道、港や空港の位置を調べよう。
- ・ 県内の交通の広がり、地形や土地利用の関係を話し合おう。



けんちょうしょざいち こおりやまし
「県庁所在地の福島市や郡山市など、
高速道路や鉄道が集まっている都市が
あるね。」



はったつ
「人が多く集まる都市では、交通も発達
しているみたいだね。」



しぜん けしき
「ゆたかな自然を生かして、景色を楽し
める鉄道もあるみたいだよ。」



「県内の交通は、となりの県だけでな
く、ほかの地いきや外国ともつながって
いるんだね。」

	市町村	人口(人)
1	いわき市	325,737
2	郡山市	324,003
3	福島市	278,133
4	会津若松市	114,687
5	須賀川市	73,800

⑥ 福島県の人口の多い市

(2022年10月1日現在、「福島県統計課資料」
より作成)



⑦ 只見線

いどうしゅだん
日常生活の移動手段だけでなく、
かんこう
観光にもこうけんしています。



① ふくしま^{さんち}産地マップ

(福島県農産物流通課

「ふくしまがおいしい理由」より)

調べる

ふくしまけん
福島県には、どのあた
りに、どのような産業^{さんぎょう}が
あるのでしょうか。

ふくしまけん^{さんぎょう} 福島県の主な産業

みなとさんたちは、地図帳や資料^{しりょう}などを見て、福
島県の産業について調べたことを白地図に書きこん
でいくことにしました。

さんぎょう 産業

農業や水産業、工
業、商業など、社会
をささえるさまざま
な仕事のこと。



「地図を見ると、福島盆地^{ぼんち}では、ももやりんご
などの果物^{くだもの}の栽培^{さいばい}がさかんだね。」



「会津地方^{あいづ}では、米や野菜などのしるしがある
ね。冬に雪がたくさんふることと関係^{かんけい}があるの
かな。」



「海に面している浜通り^{はまどお}地方では、さまざまな
魚^{いし}がとれるみたいだよ。『常磐^{じょうばん}もの』という言
葉を聞いたことがあるよ。」



- これまでに調べたことと、産業はどのように関係しているのか考えよう。
- 福島県について知っていることや地図帳を見て気づいたことを話し合おう。



② 農業：米づくり（喜多^{きた}方^{かたし}市）



③ 農業：きゅうりづくり（須賀^{すか}川^{がわし}市）



④ 林業（矢祭^{やまつり}町）



⑤ 水産業：青のり（相馬^{さうま}市）



⑥ 商業：商店街（福島^{ふくしま}市）



⑦ 観光業：鶴ヶ城（会津若松^{あいづわかまつし}市）



「福島県には、山や湖などの美しい自然^{しぜん}、
温泉や古くからの名所^{めいしよ}がたくさんあって、
観光地^{かんこう}になっているところがあるよね。」



「福島県では、地形や気候^{きこう}、自然や伝統^{でんとう}な
どの地いきの特色^{とくしょく}を生かした産業がさか
んなんだね。」



⑧ 福島県のオリジナル米

全国有数の米どころである福
島県は、2021年から「福、笑い」
の販売^{はんばい}を始めました。

けんちょう にいた 福島県庁の丹伊田^{にいた}さんの話



福島県では、しゅうかく^{りょう}量が全国1位の夏秋^{かしゅう}
きゅうりや2位のもも、7位の米など、全国3位の面積の広
さ^{ゆた}と豊かな自然を生かしてさまざまな農産物がつくられて
います。たくさんの方に福島のおいしい農産物を知っても
らうために、P R 活動やイベントも行っています。

また、ふくしまならではのオリジナル品種^{ひんしゅ}の開発にも力
を注いでいます。



「ふくしまが
おいしい理由」

（福島県農林水産
部 H P ）

けんぼく
【県北地いき】
ふくしまこうぎょうだんち
・福島工業団地
・福島西工業団地
ほばら
・保原工業団地

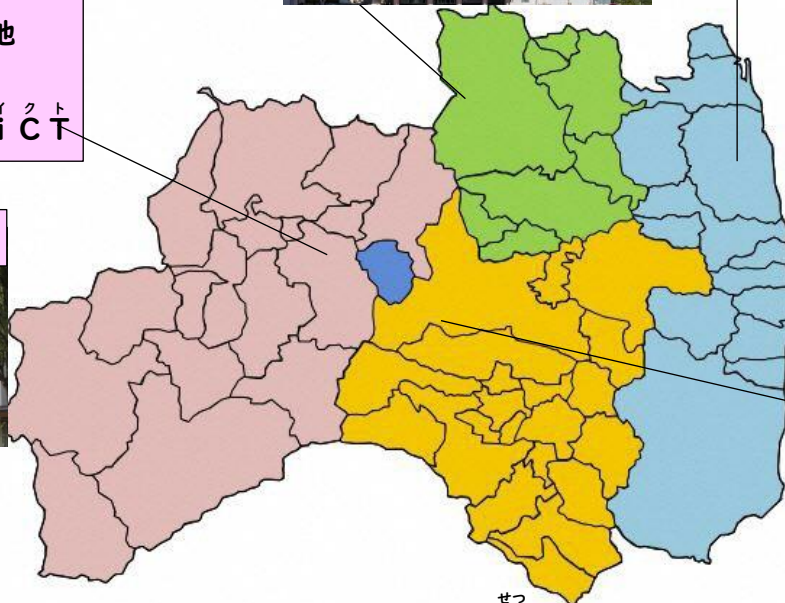


そうそう
【相双・いわき地いき】
そうま ちゅうかく
・相馬中核工業団地
みなみそう まふっこう
・南相馬復興工業団地
なかの ちく ふっこうさんぎょうきよてん ふたばまち
・中野地区復興産業拠点（双葉町）
おな はまりんかい
・小名浜臨海工業団地

あいづ
【会津・南会津地いき】
あいづ わかまつこうぎょうだんち
・会津若松工業団地
き たかたあやがね
・喜多方綾金工業団地
もりの まえ
・森之前工業団地
アイクト
・スマートシティAICT



【県中・県南地いき】
こおりやませい ぶ だいいち
・郡山西部第一・第二工業団地
・田村西部工業団地
・工業の森・新白河
しんしらかわ



① 県内の主な工業団地やし設

調べる

福島県のどこで、ど
のような工業がさかん
なのでしょう。

福島県の工業

みなとさんたちは、地図や資料などを見て、福島
県のどこで、どのような工業製品がつくられている
のかを調べました。

工業

げんざいりょう
原材料を加工して、
いろいろな製品を生産す
る産業のこと。



「地図を見ると、人口が多い郡山市やいわき市
などを中心に、それぞれの地いきに工業団地が
広がっているよ。」

工業団地

一定の広さの土地を工
業用地として整備し、工
場や物流センターを計画
的によびよせている団地
のこと。



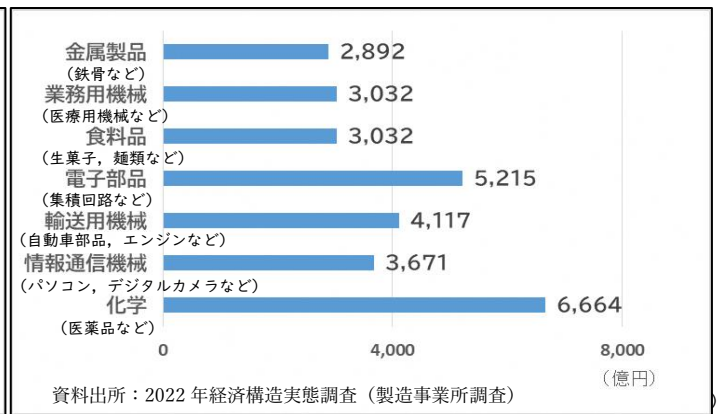
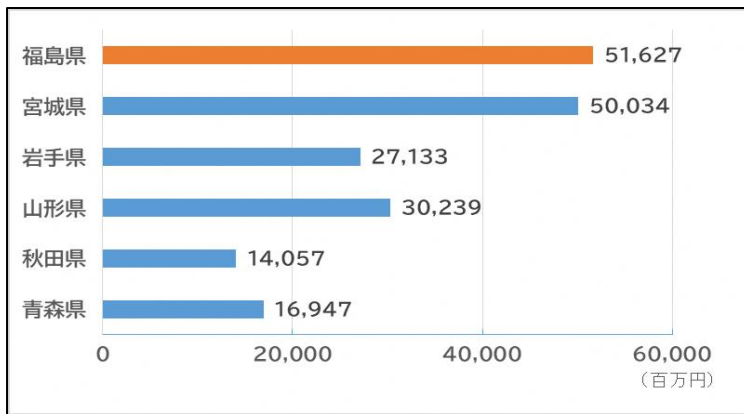
「たくさんの人が、工場の近くやまわりの地い
きに住んで、はたらいっているんだろうね。」



「研究や製品開発を行うし設も県内にはたくさ
んあるんだね。」



- ・ 県内の工業の特ちょうを調べよう。
- ・ これまでに調べたことと、工業はどのように関係しているのか考えよう。



② 東北6県のせいぞう品出荷額等（令和3年）

③ 県内の主なせいぞう品と出荷額（令和3年）



「グラフを見ると、福島県は、せいぞう品の出荷額が東北で1位になっているよ。どのような工業がさかんなのかな。」



「化学や電子部品など、高いぎじゅつを必要とする物がたくさんつくられているね。」

④ アウトオブキッズニア

県内にある会社のみりよくを子どもたちに知ってもらうために、各地でイベントが行われています。

福島県庁の松津さんの話



福島県は、交通が発達し、効率よく物を運ぶことができるため、せいぞう業がさかんです。

東日本大震災（2011年）により、大きな被害を受けましたが、たくさんの人の支えと努力で、復興が進んでいます。特に、ロボットや再生可能エネルギー、医療、ICT分野などでは、国や地方自治体、大学、企業などと協力しながら、復興に向けた取り組みが、浜通り地方を中心に、それぞれの地いきで行われています。

また、福島県にある世界にほこれるすぐれたぎじゅつを持つ会社を、たくさんの人に知ってもらうための取り組みにも力を入れています。みなさんも、身近にどのような会社があるのか調べてみてください。



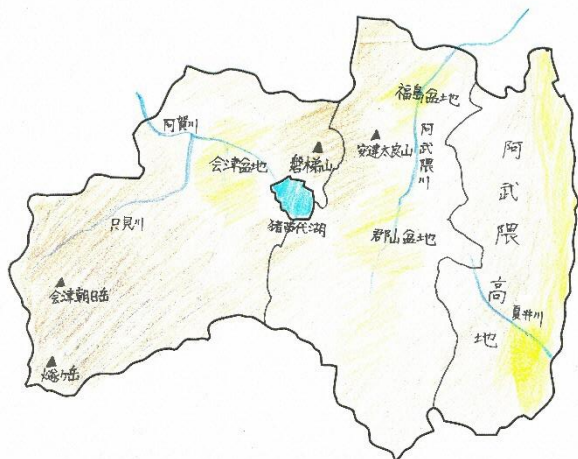
統計でみる
都道府県のすがた
(帝国書院 H P)



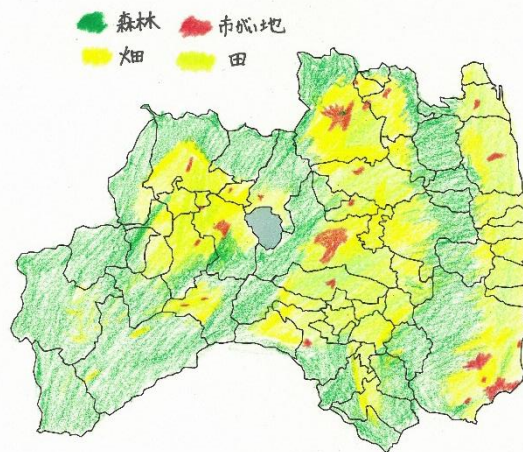
『感動！ふくしま』
プロジェクト
(雇用労政課 H P)



福島県小中学生
企業ガイドブック
(雇用労政課 H P)



① 地形についてまとめた白地図



② 土地利用についてまとめた白地図

【白地図のまとめ方】

- 福島県の主な盆地、高地、山、川、湖などの名前を書きこむ。
- 福島県の主な森林、田、市街地、畑の多いところに色をぬる。
- 福島県の主な鉄道、道路、港を書きこむ。
- 福島県の主な産業を書きこむ。



まとめる

調べたことをもとに、福島県の特色について話し合い、P R 紙をつくりましょう。

学習問題

福島県の地形や都市の位置、交通や産業には、どのような特色があるのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



福島県の特色をまとめる

みなとさんたちは、これまでに調べたことをもとに、県の特色やよさについて話し合いました。



「県の地形には、盆地や高地、山や川があったね。農業や林業に生かされているよ。」



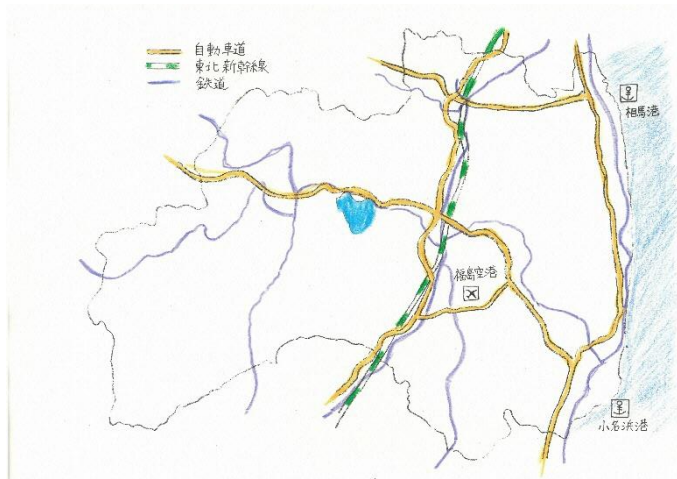
「県の南東にあるいわき市では、工業や水産業がさかんで、近くに港があるよ。」



「県の西がわの会津地方では、自然やれきしを感じられる観光地や広い土地で自然を生かした農業をしているね。」



「福島県は、福島市、郡山市、いわき市を中心に、地いきの特色を生かした産業が発達している県なんだね。」



③ 交通についてまとめた白地図



④ 産業についてまとめた白地図

みなとさんたちは、話し合いをもとに、県の特徴やよさをつたえるP R紙をつくって、ほかのクラスの友だちにも見せることにしました。



「わたしは、福島県のおいしい果物について^{くだもの}伝えたいな。」

① 地いき 県北
④
⑥

くだもの王国

②


【全国2位の生産量】^{せいさんりょう} 桃^{もも}

②


【福島市が有名】^{ふくしまし} 登場梨^{かやばなし}

福島県

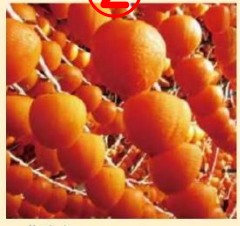
③

くだもの

福島県は、果物のさいばいに合った自然かんきょうがそろっています。

⑤

- ◎ 夏は暑く、冬は寒い。
気温の差が、引き出すあまみ！
- ◎ 水はけのよい、ゆたかな土じょう！
- ◎ ゆたかでおいしい水！

②


【伊達市が有名】^{だてし} あんぽ柿^{あんぽかし}

③

だから、おいしい！！

高速道路や新幹線も通っているの、交通のアクセスもばっちり！！

みんな ころんしょ 福島県

(出典：「ふくしまがおいしい理由」福島県農林水産部農産物流通課)

⑤ みなとさんのつくったP R紙

- 【P R紙のつくり方】
- ① 発表地いきを決める。
 - ② のせる写真やイラストを^{えら}選ぶ。
 - ③ 写真やイラストに題をつける。
 - ④ キャッチフレーズを決める。
 - ⑤ ^{ピーアール} P R したいことを文章にする。
 - ⑥ ^{はいち} 配置^{さんこう}を考える。
 - ⑦ 参考にした資料や写真の出所は、「出典」^{しゅつてん}として書く。



福島県の魅力^{みりょく}
ホームページ
(広報課 H P)

つくる時の参考
にしてみよう！

